

第1回「戦争と医の倫理」の検証を進める会世話人会 会議報告

- ◇日時 2009年9月27日(日) 16時10分～17時
- ◇場所 東京大学・医学部総合中央館(医学部図書館)3階333会議室
- ◇参加者 (設立大会終了後で、参加可能な世話人会構成員・事務局員に呼びかけた。下記の参加者氏名は未確認のため、記載漏れ等がありましたらご連絡下さい)
石川、塩安、西山各代表世話人、赤羽根、筋、小俣、小島、中泉、光石、肥田、山口、吉中各常任世話人、住江事務局長、池田、飯塚、刈田、川村、末永、田中、高本、武田各世話人。
(事務局) 長瀬、千坂、小島、鈴木、相場、木村、原、山下、室井各氏

◇議長 住江事務局長

◇報告・協議事項

1. 設立大会・講演会の感想について

参加者より、設立大会と講演会の感想を出し合った。感想の要点は、ほぼ準備とおり大会が行われ設立できたこと。大会参加者からも、当会の発足を歓迎する声とともに、検討課題や要望もいろいろ出されたことである。

これらの意見等は、アンケートの整理と合わせて今後の活動に活かしていくこととした。常石顧問の講演会も参加者に好評であった。

2. 今後の活動の具体化について

(1) 本会名称のドイツ語訳について

小俣常任世話人より、本会名称のドイツ語訳について下記の提案があり、了承。

Die Gesellschaft der Förderung der historischen und ethischen Untersuchung der medizinischen kriegsverbrechen Japans (GFUMK)

(2) 趣意書の英語訳について

浜野世話人を中心に本会の設立趣意書の英訳をまとめ、西山代表世話人より提案があり了承(英訳本文は、当会HP掲載を参照)。

(3) 賛同の呼びかけリーフの作成などについて

西山代表世話人より、下記の提案があり了承。

- ① 賛同呼びかけのリーフを作成する(ゲラ刷りを一部修正)。
- ② 大会に欠席された世話人には、大会結果の報告(大会資料送付を含む)を行う。
- ③ 協力募金の訴えをリーフと合わせて行う。
- ④ 世話人会メーリングリストの運用、当会の封筒作成など活動準備をすすめる。

(4) 日本医学会、日本医師会等への要請について

西山代表世話人より、下記の提案があり了承。

- ①本会の設立をふまえて、第 28 回日本医学会総会での検証の企画化などについて、日本医学会総会会頭、日本医師会会長に要請を行う。
- ②日本学会会議、日本生命倫理学会など関連団体への挨拶と協力要請を検討する。

(5) 予算 (素案) について

2009 年度「戦争と医学」収支報告書の報告があり、次期繰越金 389,620 円を当会の活動資金として継承する。さらに、協力団体、賛同者に活動募金の協力を呼びかけ、財源を確保することを確認した。

3. 今後の会議予定、その他

(1) 第 2 回の世話人会会議の開催予定

*日時 2009 年 11 月 3 日 (祝日) 午後 1 時～4 時

*場所 東京保険医協会セミナールーム

(2) その他

以上